









- 販売元 :株式会社真善美 (カブシキガイシャ シンゼンビ)-
- 営業時間 : 9:00~18:00 (土日祝日、弊社休日を除く)
- 連絡先 : 〒369-0113 埼玉県鴻巣市下忍3852-1 TEL:048-577-6612(応対時間:営業日 9:00~12:00、13:00~17:00) FAX:048-577-6613 E-mail: service@shinzenbi.jp

※土日祝・弊社休日のお問合せにつきましては、翌営業日のご回答になりますのであらか-じめご了承ください。

Ver.20241210

パソコン仕様

型番		M10
商品名		小型パソコン
os		Windows 11 pro
プロセッサ	プロセッサ	Intel Inside N100
	コア数・スレッド数	4.4
	ペース動作周波数	
	ターボ・ブースト	3. 7 GHz
	キャッシュ	6 MB Intel Smart Cache
	TDP	6W
	プロセスルール	
グラフィックス	グラフィックス	インテル Core UHD グラフィックス
	ビデオメモリ	メインメモリと共有
メモリ		LPDDR5 12GB
		(増設不可、交换不可)
	ストレージ	M.2 2280 Nvme SSD 512GB
		(M.2 2280 空きスロット、NVMe SSD また SATA SSD が増設不可、
		交换可)
映像出力		2×HDMI 2.0 バージョン
有線 LAN		Realtek 8111H 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 ポート
無線 WIFI		Wifi 6(802.11ax) 2.4,5Ghz (160MHz)
		(Intel AX201)
Bluetooth 装置		Bluetooth 5.2
USB インターフェース		USB3.2 × 3
オーディオ		Everest ES8336
インターフェース		HDMI 2.0 x2、 LAN x 1、USB type-c x 1(給電用)、Aux jack (音声
		出入力) x 1、USB 3.2x3USB、BIOS Reset x 1
AC アダプタ		入力 100V-240V
		出力 12V/3A
本体サイズ		145*62mm*22mm
本体重量		約 150 g
消費電力		最大 15W
		パソコン本体、ACアダプター、ネジ、日本語取扱説明書、VESA ブラケッ ト、リカバリー用 USB メモリー
適用温度範囲		−20°C~60°C
適用湿度範囲		20%~80%rh
保証		一年



BIOS reset



【ご注意】映像出力用の HDMI ケーブルは付属していません。







● このコンピューターには、工場出荷前にオペレーティングシステムがインストールされています。 システムが動作しない場合にのみ、リカバリー用の USB メモリーを使用します。

ディスプレイへの取付方法





1.ブラケット固定用ネジ2個を取り出し、プラスドライバーで締めて取 2. VESA 規格でネジ穴の間隔が50mm~100mmに対応してい り付けます。(手順5のように、ブラケットはこの2個のネジに取り付けます。上の写真は100mmのネジ穴の間隔になります。 ますので、ネジを完全に締めるのではなく、少し隙間を空けてくださ い。)



3. 付属品のブラケットを取り出し、相応しい穴を選択します。



4. プラスドライバーでネジを締めて、パソコン本体の裏面に取付けます。



5. ブラケットをブラケット固定用ネジに取付けます。



6. 取り付け完了です。

◆ ご注意 ◆

- ・メーカー出荷前ライセンス認証済み、システムを再インストール後、インターネットに接続されていると自動 的にライセンス認証が行われます。一度、ライセンス認証すれば、同じパソコンなら何度インストールして も構いません。
- WIFI ネットワークに接続できないことが判明した場合、WIFI ルーターの台数に制限があるかどうかを確認してください。
- ③ 冷却ファンとヒートシンクの通気口を塞がないでください。熱の発散がさまたげられて機器が故障するおそれがあります。
- ❹ BIOS を設定する場合は起動と同時にキーボードの DEL キーを押してください。
- ❺ この製品は HDMI 端子が付いている機器に使用できます。HDMI 以外の端子がついている機器に変換 アダプター等を使用して接続すると音声が出ません。
- ⑦ フリーズ(画面が全く動かない状態)になった時には電源ボタンを10秒程長押しして 強制的にシャットダウンさせることができますが、システムが破損するおそれがあります のでご注意ください

SSD交換方法

1. 十字ドライバーを使って、裏面の四隅のネジを緩めてください。



2. この図の赤い枠内の SSD の仕様は、M.2 2280 PCIE スロット、NVME または SATA のいずれでも対応し、交換可能です。



◆ BIOS 画面の起動方法

パソコンを起動してすぐに〈Del〉キーを連打しながら BIOS の画面を開きます。Bluetooth や無線でキ ーボードを接続している場合、BIOS の画面を開けない場合があります。その場合は有線接続のキー ボードでご使用ください。

◆ 毎日指定時間に自動起動する設定方法

BIOS 管理画面 → 〈Advanced〉 → 〈S5 RTC Wake Settings〉 → 〈Wake System from <code>S5</code>〉

Disable を Fixed time に変更して ENTER を押し、この機能を有効にします。 Fixed Time モード Wake up day 日設定: 毎日は数値O ; 1~31 数値は毎月1~31 日 Wake Up hour 時間設定:数値は 0~23 です。(例)23 はPM11時です。 Wake Up minute 分設定:数値は 0~59 です。 Wake Up second 秒設定:数値は 0~59 です。 設定後、<F4>キーを押し、<Save Configuration and Reset>下の[YES]を選択してください。 パソコンは自動再起動します。

◆停電回復時(通電開始時)に自動起動する設定方法

BIOS 管理画面 → <Chipset> → <PCH-IO Configuration> →<Wake on Power(Automatic on>→ S5 state を S0 state に変更して ENTER を押し、この機能を有効にします。 設定後、<F4>キーを押し、<Save Configuration and Reset>下の[YES]を選択してください。 パソコンは自動再起動します。

◆ Wake-on-LAN (WoL)の設定方法

このパソコンでは WoL の初期設定は有効になっています。 無効にする場合は次の手順で行ってください。 <Chipset> →<PCIE LAN Configuration> →<Wake on Lan Enable> → <Enabled>を<Disables>に変更し てください。

設定後、<F4>キーを押し、<Save Configuration and Reset>下の[YES]を選択してください。 パソコンは自動再起動します。

USB メモリを使ったリカバリー方法

①リカバリー用の USB メモリーをパソコンに挿入してください、パ ソコンを起動してすぐに <F7>キーを連打しながら BIOS の画 面を開きます。

Bluettoth でキーボードを接続している場合、<F7>キーを押しても BIOS の画面になりません。

有線のキーボードで作業を行ってください。



②起動ストレージの選択画面が表示されます。

Windows11 のインストールディスクを入れた UEFI - USB メモリ を選択します。



④ここからは何も操作はしないでください。プロセス全体は約
10 分ほどかかります。システムは自動的にインストールされます。
インストールが完了すると下の図のようなウインドウになります。
システムインストール後は自動的に電源オフになります。

	(VIII) Tangan) * poka copy D:\Tangan* poka v:\Recovery\Customizations /v
t D	nly PPKG
f	<pre>FEXIST w:\Recovery\Customizations\usmt.ppkg DISM /Apply-CustomDataImage /CustomDataImage:w: t.ppkg /ImagePath:w:\ /SingleInstance</pre>
4	pply SPP
	<pre>f EXIST D:\Images*.spp copy D:\Images*.spp w:\Recovery\Customizations /y</pre>
S A	set PackagePath1=usmt Apply-SiloedPackage / Only support 4 SPP
	Deployment Image Servicing and Management tool Version: 10.0.16299.15
	Error: 87
	The imprenate ontion is unknown.
	For more information, refer to the help by running DISM.exe /?.
	The DISM log file can be found at X:\windows\Logs\DISM\dism.log
	Script Start Time is 18:21:24.11
	Script Stop Time is 18:31:29.15

	Image deployment COMPLETE. Type EXIT from Command Prompt to restart or turn off device.
	Press any key to continue

⑤リカバリー用の USB メモリが取り出します、電源ボタンを押し 直してスタート、新しいシステムのインストールはこれで終了で す。

メーカー出荷前ライセンス認証済み、システムを再インストール 後、インターネットに接続されていると自動的にライセンス認証 が行われます。一度、ライセンス認証すれば、同じパソコンな ら何度インストールしても構いません

③パソコンが自動的に再起動し、下のウインドウが自動的に 表示されます。



保証書

この製品は製品到着日より1年間、その品質を保証致します。保証内容につきましては下記の保証規定によります。 下記に必要事項を記載の上、大切に保管してください。

商品名: 小型パソコン M10

購入年月日:

購入サイト名:

注文番号:

氏名:

住所/電話番号:

保証規定

【保証対象】

・製品の保証は、日本国内でご使用をいただいている場合に限ります。

・保証の適用対象は製品本体に限られます。製品にプリインストールされた OS やソフトウェア、各ハードウェアのドライバーが起因 となった不具合に関しまして保証対象外となります。

【保証期間】

① 初期不良期間

・製品到着日より 1 ヵ月間となります。初期不良期間内における製品の不具合につきましては、弊社負担(着払い)にて製品を 弊社にお送り頂いた上で修理または代替品の発送を致します。

② 保証期間

・製品到着日より1年間、通常使用において不具合が発生した場合は、無償で修理し、お客様へ返送致します。

③ 保証期間外

・保証期間外の製品の修理に関しましては有償となります。その都度、不具合内容により修理費用をお見積り致します。尚、弊 社への製品発送費用はお客様ご負担(元払い)になります。

【保証適用除外事項】

・下記の場合は保証期間内であっても保証適用外となり、修理を依頼される場合は有償となります。

・保証書を紛失された場合や購入履歴(購入サイト名、注文番号)が確認できない場合。

・OS やソフトウェア、ドライバー、ウイルス、BIOS 等、ハードウェア以外に起因した不具合。

・取扱い上の不注意による破損や故障。

・譲渡、転売、オークション等で製品をご購入された場合。

【その他】

海外から直接の修理依頼についてはお受けしておりません。日本国内のご家族または知人経由にてご依頼をお願いします。 また、修理完了後の返却先についても日本国内のみとさせていただいております。

- 販売元 :株式会社真善美 (カブシキガイシャ シンゼンビ) 営業時間 : 9:00~18:00(土日祝日、弊社休日を除く))
- 連絡先 : 〒369-0113 埼玉県鴻巣市下忍3852-1 TEL:048-577-6612 (応対時間:営業日 9:00~12:00、13:00~17:00) FAX:048-577-6613 E-mail: <u>service@shinzenbi.jp</u> ※土日祝・弊社休日のお問合せにつきましては、翌営業日のご回答になりますのであらかじめご了承ください。